

「横浜 G 3 0 行動宣言 ～ 3 5 0 万人の挑戦～」

みんなで守ろう 豊かな地球 美しい自然
使い捨ての生活に 終止符を^{ピリオド}
みんなで創ろう 「環境行動都市」横浜
実践しよう ごみの削減とリサイクルを
3 5 0 万横浜市民が ごみ減量に挑戦します

平成 15 年 1 月 8 日

横浜市長 中田 宏

横浜市のごみ排出量は増え続け、環境への負荷も増大しています。もし、このまま何の対策も講じなければ、次代に良質な都市環境や地球環境を継承することは不可能です。また、これからの非「成長・拡大」の時代のもとで、ごみ焼却工場の改修や最終処分場の整備に膨大なコストをかけることとなります。

そこで、横浜市では、中期政策プランで、循環型社会の実現に向け、「平成 22 年度における全市のごみ排出量を平成 13 年度に対して 30%削減する」という具体的な目標を定め、市民・事業者の皆さんと協働し、一体となってごみの減量に全力をあげて取り組んでいきます。

横浜市は、市民・事業者の皆さんが参加・協力できるごみの減量・リサイクルの仕組みをつくり、まず動き、市民・事業者の皆さんに説明し、積極的に働きかけていきます。

また、プラスチック製容器包装など分別収集品目の拡大や指定袋制度の実施など、新たな施策を導入します。

市民の皆さんは、余分な包装を断る、繰り返し使えたり詰め替えできる商品を選ぶ、食べ残しをしないなど、ごみそのものを減らし、環境にやさしい生活スタイルを実践してください。

使い終わったものは、分別を徹底して積極的にリサイクルしてください。ものを大切にす生活スタイルへの転換は、ごみを減らすだけでなく、地球を、自然を、人の命を大切にする心を育みます。

事業者の皆さんは、事業活動にともなって発生するごみの削減とリサイクルに、自ら積極的に取り組んでください。また、ごみになりにくい製品をつくり、製造した製品の修理や使用済み製品の回収・リサイクルに取り組むなど、ものの製造や流通に関わる事業者としての責任を果たしてください。

3 5 0 万横浜市民が、ごみの削減とリサイクルに、全力をあげて取り組み、横浜から日本へそして地球に広がる「環境行動都市」の創造に向けた、第一歩を踏み出します。

それは、次の世代に責任をもつ 3 5 0 万横浜市民の勇氣ある挑戦です。